# 河田悠希さん 応援レポート

第48回全国高等学校アーチェリー競技選手権大会 2015年月8月8日(土) 奈良県立橿原公苑陸上競技場

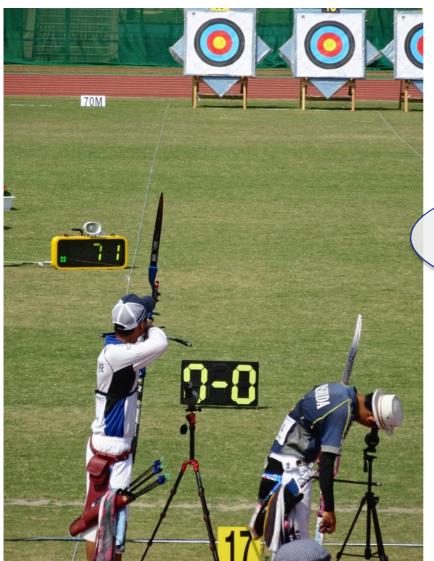
## 予選は1位で通過。優勝まではあと6戦、熱い決勝トーナメント

8月7日からインターハイの アーチェリー競技が奈良県橿 原市の競技場でスタート。河 田さんは初日の予選を大会記 録を塗り替える高得点で1位 通過している。応援隊としては、終わっている。緊張しながら このまま優勝への一直線を期 待してしまうところだ。しかし、

アーチェリー連盟の方による と「過去には何度もどんでん 返しが起きている」とのこと。 実際河田さんも昨年も予選は 1位で通過、だが結果は3位に 決勝トーナメントの6戦を見守 ることになった。



熱風が吹いた真夏の競技場



#### <ルール>

的までの距離は70m。点数は中心から 10点、9点...1点となる。ハズレは0点。 ①準決勝まで:1セット2分3射の同時行 射5セットマッチ

(2)決勝:1セット3射(1射20秒以内)交互 行射5セットマッチ



### 優勝まであと一歩・・・のそのときに試合が中断。どうなる!?

河田さんは次々と対戦相 手を下して行く。3戦では相 手に勝ちポイントを与える場 面もあったが、きちんと5 セットめで巻き返してくれた。

長かった決勝トーナメント も準決勝の5戦を終えて、 あとは優勝決定戦のみと なった。

何十本も矢を射るなかで、 全てが一定の範囲に突き刺 さる(ウッカリ外れたりしない)ことがもはや神懸かり的 集中力だ。と、そのときカン カン照りの陽射しの向こうか ら雷雲が接近してきた。危 険が過ぎ去るまで、試合が中断することに・・・。

河田さんの集中力が続く のだろうか、と心配になる。 ただ、その心配をよそに、河 田さんは選手控え室やその 周辺で周りの人と穏やかに 過ごしているように見えた。



当日は朝から快晴。見ているだけでもぐったりの暑さだった。

午後2時半ごろから一転、雷雨 と豪雨に

1





17時に試合が再開、 左は決勝相手の永友さん

### 研ぎすまされた集中力。インターハイ優勝おめでとう!



決勝では一射ごとに点 数がアナウンスされる

2時間半ほどたって、決勝戦が始まった。雷雨の状況によっては決勝戦は中止と判断されて、2人が同時優勝という結末にもなりかねかった。そうなっていたら、河田さんも決勝相手も悔いが残ってしまったかもしれない。

決勝戦は1射づつ交互に行うスタイルで緊張感もより高まる。そこでの河田さんの集

中力は凄まじかった。相手が 10点を射止めた後に、河田さ んも10点を射止めてみせ観 客席がどよめく。この決勝と いう場でなんという集中力な のだろう。

予選3位から勝ち上がった 相手選手も高得点を出し続 けたが、河田さんがそれを上 回った。

優勝おめでとうございます!



好試合を見せてくれた 河田さんと永友さん

#### 8月8日 試合結果





表彰後、他校の女子生徒からも 写真をねだられる河田さん。人気 がありすぎて、声をかけられない (笑)

2014年度奨学生、小池美朝さんも予選を1位通過して決勝トーナメントに進んだ。残念ながら準決勝で敗退してしまった。トーナメントで勝ち続けるのは本当に・・・。小池さん、次へのチャレンジに向けて頑張ってください!

